

## 令和8年度家畜(牛)人工授精師講習会開催要領

### 1. 目的

県内の家畜(牛)人工授精実務者の確保と、人工授精業務の円滑な推進を図るため、家畜改良増殖法(昭和25年法律第209号)第11条並びに第16条第1項及び第2項の規定により、家畜(牛)人工授精師講習会(以下「講習会」)を開催する。

### 2. 開催期間

(学科及び実技講習) 令和8年10月15日(木)から11月20日(金) 9:00~17:00  
(※10月22日および土日祝を除く)  
(修業試験) 学科: 11月4日(水) 実技: 11月20日(金)

### 3. 開催場所

- ・開講式: 農業研修会館2階大会議室 (富山市吉岡1124-1)
- ・学科講習: 農業研修会館2階大会議室 (10/15のみ)  
オンライン (Zoom ミーティング) (10/16~30)  
サテライト会場: 富山県農林水産総合技術センター農業研究所1階会議室  
(富山市吉岡1124-1) 等  
※サテライト会場は受講希望状況により、会場が変更となる可能性がある。
- ・実技講習: 富山県農林水産総合技術センター畜産研究所(富山市婦中町千里前山1)、  
県内各畜産農家等

### 4. 受講科目

家畜改良増殖法施行規則第23条において規定される科目 計142時間

- ・学科科目: 68時間 (一般科目22時間、専門科目46時間)
- ・実技科目: 74時間

### 5. 受講定員

15名程度

### 6. 受講資格

富山県内在住または出身者で、牛の人工授精業務に従事しようとする者

### 7. 受講手続きについて

受講を希望する者は、次の書類に必要事項を記入し、富山県農林水産部農業技術課畜産振興係まで直接又は郵送で申し込むこと。

- (1) 受講願書(様式1号)
- (2) 履歴書(JIS規格準拠のもの)
- (3) オンライン受講に関するアンケート(別添)
- (4) 家畜改良増殖法施行規則第24条の2の規定に基づく講習会の受講及び修業試験の免除を受けようとする者は、「学科目取得証明書(様式2号)」を提出すること。

## 8. 申込期限

令和8年7月31日（金）

## 9. 受講決定通知

受講の決定は、郵送で通知する。

※受講希望者が多数の場合、審査の上受講者を決定し、その旨を申込者に通知する。

## 10. 受講料

35,000円（家畜人工授精講習会テキスト代含む）

※受講料の納入方法・期限については、受講決定と合わせて通知する。

※受講を中止しても、返金を行わないものとする。

### 11. 修業試験及び合格証明書の交付

(1) 講習会の学科及び実習終了後に、それぞれ修業試験を課する。

修業試験は、各科目とも100点満点とし、合格基準は全科目（実習を含む。）の平均点が60点以上（50点未満の科目は2以上ある場合、または40点以下の科目がある場合を除く）とする。

(2) 修業試験に合格した者には、修業試験合格証明書を交付する。

### 12. 受講及び修業試験の免除

(1) 学校教育法に基づく大学等において、すでに一定の科目を修めた者に対しては、その修めた科目についての講習会の受講及び修業試験が免除される（家畜改良増殖法施行規則第24条の2第1項）。

(2) 講習会の受講及び修業試験の免除を受けようとするときは、当該免除を受けようとする科目を修めたことを証する書面を、講習会の開催日までに提出しなければならない（家畜改良増殖法施行規則第24条の2第6項）。

### 13. その他

(1) 県は、宿泊場所や食事の斡旋は行わない。

(2) 普段、牛の飼養管理に携わる受講者は、畜産研究所での実習および試験については、畜産研究所の提示する衛生条件（別紙）に留意すること。

(3) 県は、受講中の疾病及び事故等に対する責任補償は追わない。

(4) 家畜改良増殖法第17条の2に該当する者には、本講習会を終了しても免許証は交付しない。

### 14. 問い合わせ先（受講手続き提出先）

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り5番13号 富山興銀ビル10階

富山県農林水産部 農業技術課 畜産振興係

(TEL)076-444-3289 (FAX)076-444-4409

### 15. 公示予定期間

令和8年7月1日（水）～7月31日（金）

(様式1号)

## 家畜（牛）人工授精師講習会受講願書

令和 年 月 日

富山県知事 新田 八朗 殿

住 所

氏 名

家畜改良増殖法に基づく、家畜（牛）人工授精師講習会を受講したいので、関係書類を添えて申し込みます。

### 記

1. 本籍地都道府県名（国名）
2. 現住所
3. 名前（ふりがな）
4. 生年月日
5. 職業（学生の場合は、修学先）
6. 連絡先（電話番号）

(様式2号)

## 学科目取得証明書

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

大学で履修した学科目名	修めた単位 又は時間数	修めた年月日	備考
(記入例) 畜産学概論	2単位	年 月 日	

頭書の者は、上記のとおり学科目を取得し、単位（時間）を修めたことを証明する。

令和 年 月 日

住所

〇〇大学〇〇

(別添)

## オンライン講義に関するアンケート

今回の家畜人工授精師講習会の学科科目（関係法規を除く、10/16～30 まで）については、原則オンラインで講義を実施します。

ネットワーク環境が整っていない等、自宅や職場でのオンライン講習の受講が不可能である場合は、別途、県でサテライト会場を設置する必要があるため、以下の設問に回答いただき、受講願書とともに提出ください。

1. オンライン講義について、どこで受講しますか。いずれかを○で囲んでください。

- ・自宅、職場等で受講する
- ・サテライト会場（県農業研究所 1 階会議室等を予定）で受講する
- ・自宅、職場等とサテライト会場を併用する

2. （1. で「自宅、職場等で受講する または 併用する」に○をつけた方）  
連絡先メールアドレスを記入ください。（講義用 URL 等の送付に使用します）

[ ]

※オンライン受講について

- ・各自、聴講する場所は問いませんが、講義中、出欠確認をします。
- ・講義内容によっては受講生に発言を求める可能性がありますので、自宅・職場等で受講する場合は、カメラおよびマイク機能が有効な PC を用意下さい。
- ・サテライト会場には定員があるため、会場での受講希望状況によっては、予定とは別の会場を案内する可能性があります。

## 家畜人工授精師講習会受講者の衛生条件

- ① 受講当日、講習会の前に畜産研究所以外の農場に出入りする場合は、必ず着替え、消毒の上、講習会に参加する。
- ② コロナウイルス等の伝染病が発生している農場には、講習会前1週間以内に立ち入らない。
- ③ 入場時に消毒ゲートで車両を十分に消毒し、決められた場所に駐車する。  
車両駐車には、研究棟前および看視舎前駐車スペースを利用する。
- ④ 畜産研究所衛生管理区域（畜舎）に近づかない。